令和6年度第8回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和6年11月29日（金）
- 2 開議時刻 午後1時30分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 高本孝一
委員 坂田由美子
委員 林田新也
委員 鷹木 愛
- 5 欠席委員 無し
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 岩男竜彦
学校教育課 渚上佳宏 教育審議員
小林信一 指導主事
西和佳子 指導主事
末永 舞 課長
歌野雅文 課長補佐
生涯学習課 牧野淳一 課長
人権啓発教育課 田中政吉 課長

○中島栄治 教育長

ただいまから令和6年度第8回教育委員会会議を始めます。よろしくお願ひします。

急に寒くなりまして、こども達の登校渋りを心配しています。こども達の登校までにはいくつかの壁があります。まず、目を開けた瞬間にそのまま開け続けていられるか。布団から出られるかどうか。そして、朝ご飯を食べる。これも食べれなかったりすると体が全然目覚めない状態で親御さんから「学校に行きなさい」と言われて渋々登校するような状態になってしまいます。

私の自宅の近くのこどもは朝7時の暗いうちから登校していきます。朝のいくつかの壁を越えて、まだ夜が明けきれない時間から登校していると、精神的に成長する面は確かにあると思います。しかし、やはり親御さんとしては遠くからきているこども達は心配ですし、先生達も同じかと思ひます。ですから、

私が現役の時は、小学生は徒歩で遠くから、中学生は雨の中でも自転車で遠くから通っている子を褒めてあげてくださいと話していました。私は、ある意味少し苦しい経験をすることは、その子の将来に生きてくるだろうなと思います。ぜひその経験を糧にしてもらいたいと思います。

では、会議入ります。

会議録署名者の指名です。高本委員、坂田委員よろしいでしょうか？お願いします。

続きまして、前回会議録の承認です。承認いただけますでしょうか？

<全員、承認>

ありがとうございます。

では、私の方から報告です。

11月1日 西合志第一小学校150周年記念式典。林田委員にご出席いただきました。地域の方々も沢山来校されて、特に100周年記念の時に入れたタイムカプセルを開けるイベントは盛り上がっておりました。テレビ取材も入り、楽しいひと時を過ごせました。同日午後から庁議でした。

11月3日 合志市民まつり。カントリーパークで行われました。来場者数も1万人を超えて、とても賑わっていました。

11月5日 総合教育会議。お世話になりました。

11月6日 行政協力員会議。教育委員会関係のお話はありませんでした。

11月7日 教育長・校長合同会議。まず、所長のご挨拶ですが、総合訪問等も終わり、非常に落ち着いて学校経営活動が行われていることに関して感謝のお話がありました。

管理職選考考査について、校長・教頭の2次試験があり、受験者が大幅に増えたということで、今後も人材発掘、育成をお願いしますということでした。教員採用試験結果についてです。管内の結果は、臨時採用で試験が一部免除された方が小学校で7名、中学校で11名合格となっております。これは、来年度、小学校で7名、中学校で11名臨時者がいなくなるということです。40歳以上で合格された方が小学校11名、中学校7名でした。

新大卒の割合が小学校72%、中学校で62%。来年度は初任者の半分以上

は初めて先生と呼ばれる方々ですので、その先生達へのフォロー、学校として組織を挙げた対応を来年は考えていかなければならないだろうと思います。

次に、定年引き上げ・暫定再任用について。ここに書いております通り、未配置解消のためには、できるだけ多く定年退職者の引き留めをお願いしたいと。フルタイム、短時間勤務がありますので、せめて短時間勤務でも引き留めをしていただきたいとのことでした。

最後に現在再任用の方も、フルタイムか短時間勤務で引き留めをお願いしますということでした。

その他で、不祥事防止。これは県立学校で事例がありましたのでそのお話。それから小・中交流というのは、小・中学校の先生が、2年間の交流異動を行うと。2年間限定で小学校の先生は中学校を、中学校の先生は小学校を経験し、人材育成を図ろうとのことでした。

また、本年度の男性の育児休暇取得者が18人。それから、教員業務支援員の募集をしていますが、非常に応募が少ないので、委員会や保護者にも周知をしてほしいというお話がありました。

11月10日 栄コミュニティカローリング大会。

11月11日・12日 市職員採用面接。毎年のことながら、私は合志市出身の子ども達が入庁して欲しいと思っておりますが、3次試験の面接まで選抜されてきません。今後は本市出身の子ども達が増えてくれればと思います。

11月12日 県中学校理科授業研究大会。開会行事がヴィーブルで行われました。80名程度の参加でした。コロナの影響で以前より縮小された気がします。

11月14日 市校長会。私からは異動の準備をしっかりしてほしいということをお伝えしました。また、小中一貫教育の推進では、中学校3年生のあるべき姿をもう一度イメージし、しっかり持ってもらいたいと。生活習慣や規律規範意識は本当に育っているか、そしてそれが学力に繋がっているかの検証を各学校へお願いしました。

青少年赤十字活動のことについて、少なくとも青少年赤十字の一員である子どもが認識しているか。ここには少しこだわりを持ってくださいとお願いをしたところです。

その他では、交通事故が10月ぐらいから後期になって増えまして、一番心

配するのは、事故が起こらないように危険回避能力が育っているか、また、事故が起きた時に正しい行動が取れるか。ある学校で、事故に遭っていたけれども、普通に学校生活を送っていたとか、一旦帰宅したけれども、なかなか病院に連れて行っていただけなかったなどの話を聞きました。事故が起こった後は必ず安静にして病院を必ず受診をする。保護者ともしっかり話をしておいて事故が起こったときどうするか。こども達も集団登校で事故があった時にすぐに近くの人を呼んだり、学校に連絡に来るといふ正しい行動が取れるかどうかまで指導をお願いしたいということでお話をしました。

11月15日 庁議及び教育支援員会議。

11月16日 西合志南小学校150周年記念式典。西合志南小学校では、剣道の渡邊タイさんから記念講演がありました。

11月20日 合志楓の森中学校訪問。お世話になりました。訪問の途中で、私は中座しまして、市議会全員協議会で西合志地域給食センターの建設予定箇所の説明をいたしました。

11月21日 一般質問の打ち合わせ。18時30分から青少年市民育成会議特別教育講演。ネット依存についての講演でした。他国では法律で禁止にしなければならないほどこども達のネット依存、ネット依存による様々な弊害が起こっています。日本もこれ以上にネット依存による弊害が出ないようにしなければならないと思いました。

11月25日 西合志東小学校保護者来庁。教育介護補助員の人数を増やして欲しいとの要望でした。私も一緒になって県や国に訴えていきたいと思えます。13時30分からは第2回管内4者人権・同和教育研修会がありました。

11月26日 市議会定例会開会。同日14時から文化芸術自主事業実行委員会。

11月27日、28日 市議会一般質問。内容については次回の教育委員会議でお知らせします。

11月29日 本日が教育委員会議です。

市議会一般質問で算数セットの内容がありましたので、少しお話しておきます。小学校低学年の算数セットは現在保護者に購入いただいておりますが、これを市費で購入し学校の備品化できないかという内容です。調査しましたところ、算数セット全てを購入していただいているのは2校で、あとは全セットで

はなく一部の購入としていたり、兄弟姉妹の算数セットを使用してよいなど様々でした。私も教え子に保護者の意見として情報収集してみました。やはり、大変だという答えでした。算数セットの細かな部分一つ一つに名前を書いて。

コロナ感染があったときは、使い回しはできませんので個人持ちにしなくてははいけません。もし、学校備品とするならば使用する毎に消毒するなど様々な課題があります。ただ、個人持ちが費用面も非常に負担が大きいという事であれば、PTA活動の一環として3年生から1・2年生へ譲り渡す企画などを考えたかどうかと私は個人的に思っています。

私からの報告は以上になります。何かご質問等ありませんか？

○鷹木 愛 委員

算数セットの件について、私はこどもが双子ですが、算数セットの名前付けをものすごく一生懸命頑張ったことを今でも鮮明に覚えています。セットは3年生までずっと学校に置いておいて、持ち帰ったのは本当に数回でした。持ち帰ったのも掛け算カードだけでした。ですので、とても綺麗な状態です。もう6年生になったので、捨てるのはもったいないし、近くの保護者の方と学校に寄附はできないものかと話しています。

○中島栄治 教育長

PTA活動の一環となるかと思いますが、教育委員会としてもそのような活動が広がるように関係者のご相談をしたいと思います。

○鷹木 愛 委員

下のこどもの時に、上の子のお下がりでも良いかなと思ったんですけども、入学説明会で初めから購入しか選択肢がありませんでした。やはり持っているから購入しないという選択肢があっても良いかと思います。

○淵上佳宏 教育審議員

次回の校長会で校長先生方へ協議したいと思います。ただ、先生方からは根強く全部統一しておきたい、種類が違くと教材としての使用が非常に難しいとの声もあります。まず先生方の意識を変えることから始めなければなりません。セットの中で絶対必須な教材は数点ですが、それがセットの中にあるというだけで教員にとってはとても大きな安心感があります。いざとなったときにそれを使えるという準備ができています。

教材が統一されてないと、事前に揃えて準備して、数えて…という別の作業が出てきます。そういう面もあって、なかなか先生方の意識の変革が難しいです。働き方改革とのバランスもありますので、今後、校長先生方と協議をしていきます。

○中島栄治 教育長

はい、よろしく申し上げます。その他ありませんか。

では、報告事項に移ります。

1 2月の行事予定について申し上げます。

○淵上佳宏 教育審議員

1 2月の行事についてご説明させていただきます。

合志市行事関係ですが、月初めから議会開会中です。

1 2月6日 県学力学習状況調査。合志市は最終日の6日になっております。

1 2月7日 合志市人権フェスティバル。午前中です。各学校へも参加を呼び掛けております。

1 2月10日 市校長会議。13時30分から予定しております。

1 2月18日 議会閉会日。

1 2月24日 後期前半の終了。

後ほどご承認いただきたいと思いますのですが、1 2月26日木曜日に第9回教育委員会議を開催する予定です。

教育事務所関係については、1 2月6日に七城公民館で「地域と学校の連携・協働」推進実践交流会が開催されます。

1 2月10日 くまもと「親の学び」プログラム進行役養成講座がヴィーブル研修室で開催される予定です。

1 2月25日 菊池教育事務所の教育長・校長ヒアリング。令和7年度の人事異動についてヒアリングがスタートします。教職員不足は熊本県でも例外ではありませんので、非常に厳しい人事異動になることが予想されます。

関係団体で12月1日、第75回全国人権・同和教育研究大会が開催されます。

○中島栄治 教育長

では、次回の教育委員会議は26日で大丈夫でしょうか？よろしくお願ひします。続いて生徒指導について報告お願ひします。

○西 和佳子 指導主事

10月末の不登校児童生徒数といじめ認知件数についてご報告します。10月末、長期欠席は212名となりました。不登校数は169名と昨年度を上回る結果になりました。

各学年の内訳に示しておりますが、小学校低学年も増えてきております。

また、中学校一年生も増えております。この理由を確認しましたところ、小学校一年生は人間関係のトラブル、寒くなり朝起きが苦手である、あとは病院からもう無理して登校しなくてよいという指導があったという子もいました。

中学生に関しては、発達面で要支援であるこども、昼夜が逆転して夜中にゲームをしてなかなか朝起きれない、また学習する意味が見いだせないという理由で学校に気持ちが向かないというこどももいるようでした。

全体的に人数は増えておりますが、ここ2ヶ月連続でひと月の欠席日数が7日未満の児童生徒数をあげてみたところ、小学校3年生で3人、小学校4年生で2人、小学校5年生で2人、中学生は2年生で1人、3年生で4人、計12名が何らかの方法で登校したり、もしくは適応指導教室に通うなどの改善傾向も見られております。

次に、不登校傾向児童生徒数です。10月末では189名となっております。小・中学校の内訳は小学校が88名、中学校が101名となっております。また、民間施設等利用児童生徒ですが、ウイングスクールに中学校二年生が通っていましたが、11月から適応指導教室、または学校に登校したりしています。適応指導教室利用児童生徒は10月末で27名となっております。小学校が1人増えています。

最後にいじめの認知件数ですが、10月は中学校から1件報告があり、累計33件となっております。この中学校1件以外は全部解決しております。以上です。

○中島栄治 教育長

不登校児童生徒数が管内で540名程度報告があっていると。ただ、この考え方としては、欠席日数が30日に達したら、不登校児童生徒と報告されて、改善されたとしてもこの数字は減りません。ですので、先ほど回復傾向にある児童生徒の報告もありましたが、直近2ヶ月で欠席が7日未満というのは割と回復傾向にありますけども、このこども達も不登校児童生徒数に含まれます。

文科省、県も不登校のこども達への対応ということでは、大きく対応が変わり、学びの場の保障をしていくという、必ずしも学校復帰を目指すものではないと。学びの多様性を認める方向で考えることに動いています。

私達がこだわらないといけないのは、学びの多様性が確保できているのか、また、生存確認というと大袈裟ですが、先生たちが会えない、友達も会えない。そんなこどもがいるのかいないのか、その様な点はやはり注視していくことが必要と私は思っております。よろしいでしょうか？

では続いて令和5年度合志市人権意識に関する市民アンケート結果の概要についてお願いします。

○田中政吉 人権啓発教育課長

人権意識に関する市民アンケートを実施しておりますので、その結果概要について報告をいたします。本調査の目的は、5年に一度の基本計画改訂にあたり、現在の啓発事業の成果を把握し、今後の計画に市民の意見を反映するために実施をしたところです。

調査対象者につきましては、18歳以上の3,000名を無作為に抽出しております。また、調査方法につきましては郵送だけではなく、二次元コードによるウェブ回答を採用しております。回答者数につきましては925人で30.8%の回収率でした。前回より70名～80名ほど増えております。

調査項目につきましては、人権全般、また、それぞれの項目で女性やこどもに関する項目、部落差別問題などに関する41の項目を設定しております。

はじめに人権全般に関わる設問に対する回答です。基本的人権が憲法で保障されていると認知されてる方が93%近くおられます。また、最近社会での人権侵害の状況について、多くなってきたと感じている方が約4割、少なくなったという方は14.3%という結果でした。多くなったと感じる人の割合が前回よりも増えております。

次に、人権侵害された経験と対応についてです。人権侵害をされたと思った方は25.6%、その中でも最も多い内容は「あらぬ噂、他人からの悪口、陰口」次いで「パワーハラスメント」「労働の強制や不当待遇」で続いております。

次に人権を侵害された際の対応ですが、黙って我慢した方が約7割、人権侵害をされた事が無い方が侵害された場合はどうしますかという問いについては、身近な人に相談をするという回答が最も多かったです。

次に、関心のある日本における人権上の課題についての結果です。

この表のとおり、やはりこどもの人権についての関心が高く、次いで女性の人権、労働者の人権、またインターネット上での人権問題に対する関心が高いことが読み取れます。また、LGBTQ+、外国人の人権への関心も前回より高まっております。

表の右側につきましては、人権に関するそれぞれの重要課題として、本市で取り上げているものを書き出しております。こどもの人権上の課題についてはいじめを行うことが8割を超え、最も多くなっております。その人権を守るために必要な事という設問に対しては、学校、地域、家庭で人権教育を充実させ、意識を変えることだと65.3%の方が答えています。

女性の人権については、男女の固定的な役割分担意識が最も多く、解決のためには結婚、出産、介護が労働継続障害にならない環境を整備するという回答が最多でした。

インターネット上での人権については、他人を誹謗中傷する書き込みという項目が最も多く、法を整備し違法行為や人権侵害を行う情報発信者に対する取り締まりと罰則を強化するという回答が最も多くありました。

障害者の人権については、障害者に対する理解が足りないという項目が多く、それを守るためには自立して生活できる環境を整えるという回答が最多でした。

LGBTQ+の項目については、理解が足りず世間から偏見の目で見られることが問題という回答が多く、部落差別問題については、結婚問題で反対されるという回答が最多となっております。これらを守るためには、学校の人権教育を充実させるという回答が最多でした。

外国人の人権については、言語の違い、生活習慣や文化への理解不足などか

ら地域社会の受け入れが十分ではないという項目が最多でした。外国人の人権を守るためには、外国人との交流イベント、そういったものを充実したらどうかという意見が最多となっています。

ハンセン病元患者に関する人権について、療養所の外で自立した生活を営むことが困難という項目が最多でした。この人権を守るためには、正しい理解を深めるための教育啓発及び広報活動を推進するという項目が最多でした。

以上のアンケート結果を受けて、現在、基本計画改訂に向けて課内、審議会、関係各課に意見を求め、次期計画策定を進めております。よろしくお願いたします。

○中島栄治 教育長

資料は持ち帰っていただいてよろしいですか？

○田中政吉 人権啓発教育課長

今後、市のホームページで公開する予定ですので、お持ち帰りいただいて良いです。

○中島栄治 教育長

5年間隔での改訂です。前回の改訂がコロナ前。コロナ禍になり、集会や啓発活動も制限され、なかなか人権推進活動も難しかったと思います。前回の結果から、コロナ禍の4年間でどのような変化をして、どのような影響が出てるか、分析をしておいてください。教育委員の皆様も何か気づかれたことがあったら、後日でも結構ですので連絡をお願いします。

他に何かありませんか？

○牧野淳一 生涯学習課長

今回、生涯学習課で図書館とマンガミュージアム指定管理の件について市議会へ報告をしておりますので、委員の皆様へご説明します。

現在、本市の図書館とマンガミュージアムについて、令和2年度から指定管理者制度を導入しております。今年度で契約が満了しますので、次期指定管理者の公募を行ったところです。

公募に対し1件応募があり、先月10月18日に市の指定管理候補者選定委員会を開催しております。

その中でプロポーザル方式にて選定をしておりますが、その結果、株式会社こうし未来研究所、現指定管理者に決定しております。

今回の指定管理者から新たな提案がありましたので、紹介をしておきます。図書館を新たな憩いの場とするためにカフェスペース設置を提案されております。図書館と漫画ミュージアムの間のスペースや、北西側の藤棚スペースを活用しての提案です。

また、近隣施設の御代志市民センターとの相互連携を積極的に行うことによって、お互いの利用者拡大に繋がるとともに、交流拠点スペースにキッチンカーなどを配置してチャレンジショップなど駐車場の有効活用、物販などで賑い創出をして利用者の満足度向上、新たな施設利用者の開拓を行いたいと考えております。

最後に、書店設置の提案を受けております。現在、全国に792市ありますが、その中で書店がない市が25市あります。その中に合志市も入っております。そのため書店を図書館内で併設ができないかという提案があつております。

併設することで、図書館と書店の相乗効果を図り、市民の利便性の向上と図書館の更なる活性化を図りたいという提案がございました。これについては諸条件もありますので、まだ決定ではないというところでご承知おきいただければと思います。

提案内容については、今後指定管理者と協議をしながら進めていきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。以上になります。

○高本孝一 教育委員

今年度までは5年間の指定管理でしたが、今回は3年間の指定に変わっています。

○牧野淳一 生涯学習課長

3年の指定管理期間としております。図書館関係の社会情勢や運営の向上という面から他事業者の提案も受けるために期間を短くしています。

○高本孝一 教育委員

運営側の意見として、コロナ禍の5年間でした。なかなか運営が難しかったです。5年間のスタート時点では、図書館職員の給与が他館より高く設定されておりました。5年間経つうちに、合志市は据え置きでしたが、他館が給与を上

げていかれたので、給与面で他館より低くなり、良い人材が流出してしまっ
た。そのような面もありますので、短いスパンで見直すのは良いかなと思いま
す。

○中島栄治 教育長

人件費の面についても考慮していきます。他に何かありませんか？

○田中政吉 人権啓発教育課長

人事案件のご報告です。人権擁護委員4名の方の任期が令和7年3月31日
となっておりますので、候補者の推薦に意見を求めるため、今回の定例会にお
諮りしております。3名の方は再任になります。池田一也様、桑原典恵様、
水上明子様です。

また、小林富代子様の任期満了により、新しく元市職員で人権啓発教育関係
に長く携わってこられた村上陽一様を候補者として推薦しております。この4
名の方を議会に諮問しておりますことを報告いたします。以上です。

○中島栄治 教育長

12月議会で諮問をしております。他に何かありませんか？

○鷹木 愛 教育委員

市内小学校保護者からご連絡があっているかもしれませんが、先生が産休に
入られる件について、複数の保護者から私にご連絡がありましたので内容をお
伝えします。それぞれの保護者が子どもを通して先生が妊娠していると聞いて
おり、いつか担任交代になるとはわかっていたけれども、担任交代の直近1週
間前に産休に入りますとお手紙が来たそうです。私に連絡をされた1人の方
は、直近で子ども達がトラブルを起こしていて、そのことも何も解決しないま
ま産休に入る連絡があり、寄り添いもなく、とても寂しいかったと。

また、トラブルがあったお子さんの母親から、学校にいろいろお尋ねして
も、なかなかお返事がもらえない、担任の先生で止まり、教頭先生まで届いて
ない、また、逆に教頭先生にお話したことが担任の先生に伝わっておらず解決
していないことがあるなど、保護者の方から最近ご相談をいただくことが多い
です。以上です。

○中島栄治 教育長

情報のご提供、ありがとうございます。教育委員の皆様も立場上、学校関係

者や地域の方から様々なお話を聞かれると思います。そのような時は遠慮なく事務局の職員へお話してください。特にトラブルは情報が早いうちに対応することで、こども達や保護者の方の不安が解消することもありますので。よろしくをお願いします。

他に何かありませんか？よろしいですか。

それでは以上で令和6年度第8回教育委員会定例会を終わります。ありがとうございました。

～ 午後2時49分 終了 ～

この会議録は書記が記載したものであるが、会議内容に相違ないことをここに署名する。

令和6年12月26日

署名者

署名者

調整者